研究テーマ

「社会に開かれた教育課程」の実践から 新学習指導要領の未来像の提案へ

～多様な学びの場に応じるカリキュラム・マネジメント～

平成３０年度
京都市立総合支援学校

４校合同研究発表会

【一次案内】

平成 31 年１月 31 日(木)

～２月１日(金)

【1 日目】

平成 31 年１月 31 日(木)　１４：００～１７：００【受付１３：３０】

会　場:京都市総合教育センター　(京都市下京区河原町通仏光寺西入)

○研究実践報告

○講演「新学習指導要領における社会に開かれた教育課程の実践
～多様な学びの場とカリキュラム・マネジメント」（仮）

講師：文部科学省　初等中等教育局
特別支援教育課特別支援教育調査官　　**中村　大介**　氏

【2日目】

平成 31 年2月１日(金)　１０：００～１７：００

会　場：京都市立北総合・東総合・西総合・呉竹総合支援学校

○授業公開　１０：００～　　　　　【受付　９：４０】

○分科会　　１３：３０～１７：００【受付１３：００】

明治維新 150 年　「元離宮二条城」

分科会

京都市立　**北総合支援学校**　（京都市上京区堀川通寺之内上ル２丁目下天神町 650-1）

テーマ：「１２年間の継続性・系統性ある教育実践と
カリキュラム・マネジメント」
助言者：文部科学省　初等中等教育局
特別支援教育課　特別支援教育調査官　中村　大介　氏

京都市立　**東総合支援学校**　（京都市山科区大塚高岩３）

テーマ：「児童生徒が地域で学び，地域と共に成長する授業づくり」
～「社会に開かれた教育課程」の実現を目指したキャリア教育の実践～

助言者：関西国際大学　教育学部　教育福祉学科　教授　花熊　暁　氏

京都市立　**西総合支援学校**　（京都市西京区大枝北沓掛町１丁目 21-21）

テーマ：「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実践」
～障害のある人の生涯学習とは～
助言者：全国特別支援教育推進連盟　理事長　宮﨑　英憲　氏
京都教育大学　発達障害学科　教授　佐藤　克敏　氏

京都市立　**呉竹総合支援学校**　（京都市伏見区桃山福島太夫北町 52）

テーマ：「主体的，対話的で深い学びの視点での授業改善」

助言者：京都市教育委員会　指導部　総合育成支援課　指導主事
武富　博文　氏

子どもは，“できる”存在です。私たちは，一人一人の子どもが「できるという自信を持って，自ら，ひと・もの・こと にかかわり，やりがいや生きがいの感じられる毎日を過ごしてほしい」という願いを持って取り組んでいます。そして，地域に生きる一人の生活者として，今及び将来にわたって家庭や地域において，できることを十分に発揮し，生涯にわたって学び続け成長してほしいと願っています。

子どもたちが，自分らしさを発揮し豊かに過ごすことのできる地域やノーマライゼーション社会を実現するため，京都市では，平成 16 年度に障害種・学校種を超え，地域に開かれた学校として総合支援学校を再編しました。再編から１５年，個別の包括支援プランを中核に据え，社会に開かれた教育課程を編成し，ケース会議による PDCA サイクルを軸としたカリキュラム・マネジメントを行い，地域に貢献する特別支援学校のあり方を模索してきました。

これからの１０年間を見据え，「社会と共につくる教育課程」や「小・中学校との連続性を重視した多様な学びの場」等につきまして，皆様方より多くのご意見・ご示唆をいただければと考えております。

お問合せ先

事務局：京都市立北総合支援学校　教頭　伊丹　由紀
〒602-0074 京都市上京区堀川通寺之内上ル２丁目下天神町 650-1
Tel　075-431-6636　　Email　y-itami@edu.city.kyoto.jp